

2月1日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Apr)	Silver (Mar)	Platinum (Apr)	Palladium (Mar)
Open	1,326.0	16.060	824.6	1,303.2
High	1,328.2	16.080	835.0	1,337.0
Low	1,320.6	15.900	820.2	1,303.2
Settlement	1,322.1	15.931	826.7	1,313.6
Change	-3.1	-0.141	2.0	13.7
EFP	-0.73 -0.63	-0.001 0.004	2.00 2.50	-38.00 -33.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,320.75	1,318.70
Silver	16.010	
Platinum	822.00	825.00
Palladium	1,358.00	1,368.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは略横ばい、プラチナ・パラジウムは小幅上昇した。欧州時間序盤はドルが弱含む中でゴールドは上昇したが、米国時間に発表された1月米雇用統計が市場予想を大幅に上回る堅調な結果となったことを受けての米利回り上昇・ドル高を背景に下落し、結果として略横ばいで引けた。シルバーはゴールドと略同様の値動きを見せており、高値\$16.05/ozを付けた後反落した。プラチナは欧州時間こそ狭いレンジ内で推移したが、米国時間に入って米株の上昇を背景に一時上昇し、高値\$834/ozを付けた後、ドルが強含む中で下落した。パラジウムはプラチナと略同様の値動きを見せており、高値1,333/ozを付けた後下落し、足元は\$1,314/oz近辺で推移している。

FX

ドルは対主要通貨で上昇した。欧州時間は米雇用統計を控え、様子見ムードが広がる中でドルは軟調に推移した。米国時間に入って政府機関の一部閉鎖の影響で失業率こそ小幅上昇したものの、1月の雇用統計では非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回ったことでドルは強含んだ。その後、1月米ISM製造業景況感指数やミシガン大学消費者態度指数も市場予想を上回ったことで米経済成長は引き続き底堅かったことが改めて裏付けられ、ドルの強材料となった。ドル/円終値は109.51、ユーロ/ドル終値は1.1458。

2月4日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA	12月 製造業新規受注 前 -2.1% 予 0.2%	1月 購買担当者景気指数 前 54.5		前週分 新規失業保険申請件数 前 25.3万件 予 22.3万件	
		1月 ISM非製造業景況感指数 前 57.6 予 57.0		前週分 失業保険継続受給者数 前 178.2万人 予 175.1万人	
Asia	CH 休場	CH 休場	CH 休場	CH 休場	CH 休場
					JP 12月 国際収支・貿易収支 前 -5591億円 予 1338億円
Europe	英 1月 購買担当者景気指数 前 52.8 予 52.4	EU 1月 購買担当者景気指数 前 50.8 予 50.8	独 12月 製造業新規受注 前 -1.0% 予 0.3%	独 12月 鉱工業生産 前 -1.9% 予 0.7%	
	EU 12月 卸売物価指数 前 -0.3% 予 -0.6%	英 1月 購買担当者景気指数 前 51.2 予 51.0		英 BOE金利発表 前 0.75% 予 0.75%	
		EU 12月 小売売上高 前 0.6% 予 -1.6%		英 MPC議事要旨	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/12/24	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	25.2	520.5	2,911.9	1,903.6
Short	12.4	321.2	1,972.0	493.0
Net	12.8	199.3	939.9	1,410.6
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。